



平成会
今関 恒

議員

防災対策について

問 県が津波被害想定で、房総半島で死者が5千600人と発表したが、どう考えるか。

答 市長 非常に衝撃的な数字、死者数を示されていますので、ハード・ソフトを合わせ、防災力を高める努力をします。

問 災害時要支援者の避難体制はどうか。

答 総務部長 自主防災組織等を通じて、自助・共助による助け合いに繋がる支援をしています。

問 避難所の開設・運営マニュアルの整備状況はどうか。

答 保健福祉部長 県の避難所運営の手引

を参考にしています。

問 避難所の備蓄物資量は確保されているか。

答 総務部長 発災後4日目以降は救難物資が確保されると考え、3日間の備蓄に努めています。

問 避難所の体育館には畳がないので、業界団体と提携してはどうか。

答 総務部長 災害時に想定される案件に対処するために、現在41団体と災害時応援協定を締結しています。ご提案の件は、協定の締結に向けて、情報収集し検討します。

経済活性化について

問 経済活動を活性化させるエコノミックガーデニング(以下EG)とは何か。

答 経済環境部長 地元企業の育成と長期的な安定成長を図る経済政策のことです。

問 これまでの取り組みはどうだったか。

答 経済環境部長 2年前に市と商工会青年部を中心にEG準備委員会を立ち上げ、本年4月に産学公民金が集結し、地域内経済循環社会を目指すEG推進協議会を設立しました。

問 EGを推進するため、県が主催する地域クラウド交流会等を参考にしたらどうか。

答 副市長 他のグループと連携していくことが非常に大事と考え、前向きに検討します。

問 経済活性化のEG推進事業で地方創生加速化交付金を使

い、なぜダンス振興なのか。

答 副市長 ダンス振興により交流人口増加を目指しましたが、実施主体をEGで行うよりも総務部や公民館が主体となるように部署を変更します。

問 本事業での報償費が900万円と高いのではないか。

答 副市長 短い検討期間で、非常に大づかみの積算でした。著名なダンサーと助手や宣伝費等ですが、再度正当な費用の見積もりをします。

オリ・パラについて

問 スリランカ青少年派遣事業実施の経緯はどうか。

答 教育部長 市内等の中高生の生徒を派遣し、国際社会における日本への認識を深めることを目的にしました。

問 外務省の海外安全ホームページでは、ISILが潜み、テロや誘拐、脅迫の可能性があるので、レベル1,2に指定している。危機管理が甘いのではないか。それでも中高生を参加させるのか。

答 教育部長 先遣隊を派遣し、特段の問題は存在しないことを確認しています。

問 テロ、殺人、誘拐、脅迫等の事件に巻き込まれた時は、誰がどう責任を取るのか。

答 教育長 我々の責任は、細心の準備をし実行することだと考えます。

問 オリ・パラの事業費の予算総額が6億1千500万円と示

されたが、概要は何か。

答 総務部長 内訳はソフト事業費が1億6千300万円、成東総合運動公園陸上競技場改修事業が4億5千200万円です。

問 当初は、練習は体育館でも大丈夫とのことだったが、なぜ競技場改修となったのか。

答 総務部長 選手が万全で臨める施設を用意するためです。また、市の陸上及び学校関係者からも、かねてから全天候舗装トラックへの改修が望まれていたところから、この機会に補助金等の財政支援を受けて改修することはチャンスと考えているところです。

問 このほかに新たな事業計画があるのか。

答 総務部長 現在の計画事業に基づいて推進していきますが、若干の変動はあり得ると考えます。



エコノミックガーデニング推進協議会が設立された